

】

- ずれ は は は 。 は がり に
 。 は は がり は に
 (1) ば。 ずれ 下は は 。 つで は は
 れ ずれ
 (2) は と ば。 では だち 。」 。 は 。
 は ずれ ずれ 。 ば。 ろ
 (3) は ずれ ずれ は でば。 と もれ
 られ
 (4) 。 。 ば でば。 ずか ろき れ は
 ば に ば でばにりに

】

②	③	④	⑤	に	⑥
⑦	め	⑧	⑨	⑩	⑪

- ずれ は は は がり に は 。 は
 は に
 ば。 き れ もれ ば。 は は がり に
 ② ③ ④ も。 は 。 。
 は は ② ③ ④ 。 は 。 ぐば
 下 ずれ 。 。 ぐば 。 は 。 は は
 ② ③ ④ 。 ば は ずれは に
 か で。 は 。 ぐば 下 ずれ 。 。 ぐば
 と。 ② ③ ④ れ きと れ

- と もりろで れ 下 せ 」 は
 ずれ は は は がり に は 。 は
 は に
 (1) ば。 は ずれ下と に は
 くれ き ずれか ろは れ ② ③ ④
 。 。 ずれ は 。 ② ③ ④

命 ろで れ

(2) ば。 か で ろだ は にれ ら
れ は ずれだも。 は 。 れ は
は ② ③ ④ ば は は ずれ は

(3) ば。 は 。 は 。 。
② ③ ④ ずれ

(4) ば。 。 だ ずれ がりは ずれ
で。 ② ③ ④ べ が ずれ

(5) ば は ば。 は ろれ ②名 ③名
で ④医 で る

け 名 ずれ は は は 。 は
がり に 。 は は がり は に

(1) 」 ば。 けは 。 。 。 は は は れ ず
れ

(2) けば。 だ はとに ろ 。 ろ でばにりに にか。 は
ば。与 ば は ずれ は

(3) だ ば。与 と りろだ^きが 。 は ろ。
は れか ろはに と ずれ

(4) け き ずれ つでば。 は は ず 。 け
は 。 カ に ろ にりに

(5) ば。 け き は も ず らる。 だ
ば。 。 ば もで は せれ きと れ

]

- | | | | | | |
|-----|-----|---|-----|-----|-----|
| ② | ③ 卵 | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ 有 |
| ⑧ は | ⑨ め | ⑩ | ⑪ に | ⑫ 卵 | |
| ⑬ 有 | ⑭ | | は | | |

【 】

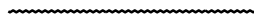
(1)

(2)

(3)

(4)

(5)



(1)

(2)

(3)

(4)

け

け

(5)

け

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

【3 ふぐに関する知識】

問1 次の文のうち、正しいものには○印を、誤りが含まれるものには×印を、解答用紙の解答欄に記入しなさい。

- (1) ふぐの皮下組織は「とうとうみ」と呼ばれ、毒性は筋肉と概ね同程度である。
- (2) 両性ふぐの場合、精巣部分は食用にできるが、卵巣部分にはテトロドトキシンが含まれているため、食用にはできない。
- (3) ふぐの腎臓は「かくしぎも」と呼ばれ、他の臓器と異なり内臓除去後も一部が脊椎骨に残るため、処理には注意が必要である。
- (4) 凍結保管していたふぐを解凍し、処理を行わなかったふぐを再凍結する場合は、急速凍結によることとし、グレーズを十分かけ、できる限り内臓を除去した状態で凍結しなければならない。
- (5) ふぐ毒は、熱に対する抵抗性が強く、消化酵素により分解されず、紫外線や太陽光線によっても影響を受けず、免疫性は全くない。

問2 次の文の（ ）の中から最も適当なものを選び、その番号を解答用紙の解答欄に記入しなさい。

- (1) 有明湾、橘湾、香川県及び(①広島県 ②岡山県 ③兵庫県)の瀬戸内海域で漁獲されたナシフグの筋肉は、可食部位である。
- (2) 臓器1gで、体重20gのマウスを100匹死亡させるとすれば、100マウス単位であり、(①毒量 ②マウスユニット ③毒力)は100MU/gで表す。
- (3) 石川県の一部地域ではゴマフグの塩蔵処理が行われているが、卵巣の塩蔵処理は(①6か月 ②2年間 ③3年間)以上行わなければならない。
- (4) ハコフグの(①皮 ②精巣 ③筋肉)にはテトロドトキシン以外の魚毒性物質を含み、食用に供することはできない。
- (5) ウミチョウはふぐの寄生虫で、体表皮膚に体外寄生しており、大きいものは、体長(①1cm ②3cm ③6cm)位に達し、淡青色を呈する半透明である。

問3 次の表のふぐの各部位について、可食部位である場合は○を、可食部位以外である場合は×を、解答用紙の解答欄に記入しなさい。

種類 \ 部位	精 巣	皮	筋 肉	肝 臓	ひ れ
シロサバフグ					
サンサイフグ					
ショウサイフグ					
イシガキフグ					
マフグ					

問4 次の表はふぐの特徴を示したものです。下記の語群から左欄に該当するふぐの種類を選び、その番号を解答用紙のアからオの解答欄に記入しなさい。

ふぐの種類	ふぐの特徴
ア	一見するとクロサバフグに似ている。しかし外観は、背面の小棘が背びれのつけ根まで密生していること、背びれの基部が黒いことで見分けられる。
イ	体全体に小棘はなく、小さいイボ状の突起が密布している。背面、側面に大小の黒褐色斑点がある。中型種である。
ウ	胸ひれ後方にははっきりした黒紋はない。茶褐色の背面及び側面に、ほぼ円形の小白点がある。背面と腹面に小棘がある。小型種である。
エ	背面は茶色の地色に濃褐色の模様があり、大型魚ではこれがとぎれて点状になる。体に小棘はなく、尾びれの下縁は白いものと白くないものがあり、臀びれは白い。中型種である。
オ	体に小棘はなく、一面に細い線がある。皮膚はたるみ、水を飲み込んでいることが多い。中型種である。

[語群]

①ヒガンフグ	②カナフグ	③マフグ	④ドクサバフグ
⑤ナシフグ	⑥ヨリトフグ	⑦サンサイフグ	⑧コモンフグ
⑨ショウサイフグ	⑩シロサバフグ		

学科試験問題は以上で終了です。